



まるやま

教育目標： みんな かがやく

新潟市立丸山小学校
学校だより
令和7年10月10日
6号

君はきっと誰かの太陽

校長

今日で前期が終わりました。毎日子どもたちに会うのを楽しみに玄関に立っていました。たくさんの笑顔に元気をもらっていました。学校に毎日通うことは当たり前ではありません。とてもエネルギーの要ることです。毎朝ふんばって登校して来た子どもたちと、毎朝勇気付けして送り出してくださった保護者の皆様に心から感謝します。前期104日間、本当にありがとうございました。

今日の終業式で子どもたちにお話したのは、ある清涼飲料水のCMのキャッチコピー「君はきっと誰かの太陽」です。以前からテレビで目にしていたなと思っていました。こんなフレーズです。

汗は流れて終わりじゃない 汗は自分だけの汗じゃない 君はきっと誰かの太陽

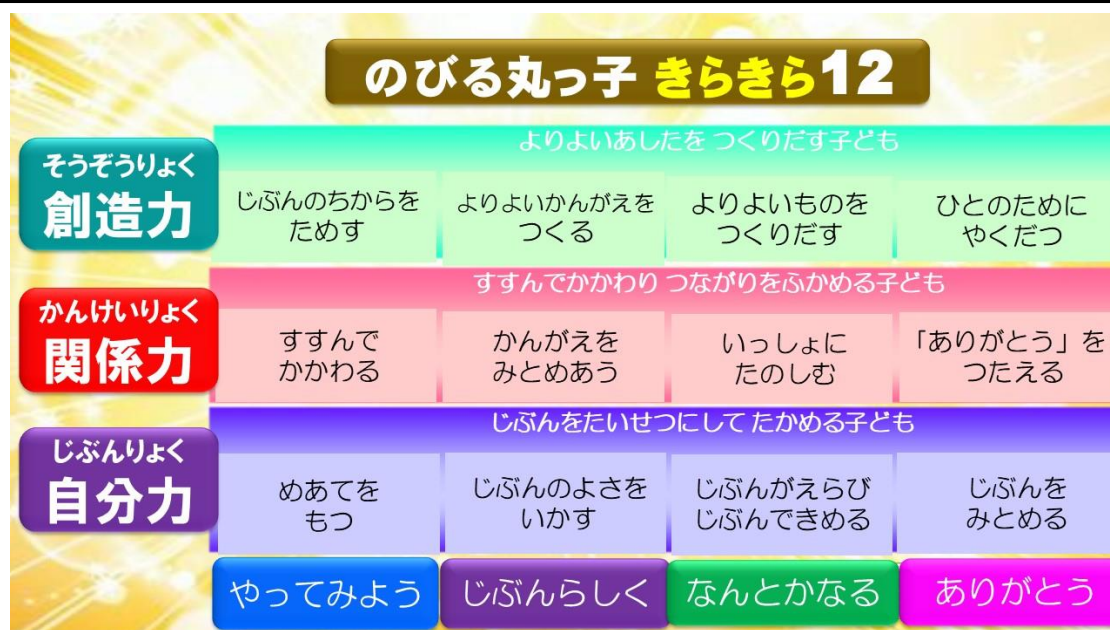
CMでは、ダンスに熱中する2人の高校生が切磋琢磨する映像が流れます。何かを成し遂げようと努力して流した汗は自分の汗でもあり、それをどこかで見ている人の心を動かす原動力、つまり人の汗にもつながっていく。あなたも知らずのうちに誰かに勇気や希望を降り注ぐ太陽になっているかもしれないのです。

このメッセージは、まさしく学校教育ビジョンで目指す「自分力」「関係力」「創造力」につながるなと思いました。自分の可能性を伸ばそうと努力すること、つまり「自分力」を発揮する姿は人の心を動かします。人と人の間に「関係力」が生まれ、やがて「自分力」と「関係力」の相乗効果が活発になることで、大きな力を生み出し、美しい花を咲かせたり立派な実を結んだりするのです。それが「創造力」です。終業式では、このことをできるだけかみくだいて子どもたちに伝えたつもりでしたが、どうだったでしょうか。

毎朝、健気に登校して来て、1日を精一杯頑張る子どもたちの姿に、私たちは元気と勇気をもらい、明日もいい授業をしよう、明日も笑顔で子どもたちを迎えようという気持ちになれました。「自分力」「関係力」「創造力」は子どもたちの間だけで起きているわけではありません。私たち大人と子どもとの間にも日々起きていることなのです。私たちを照らす「太陽」である子どもたちに感謝しつつ、私たち自身が子どもたちにとっての大きな「太陽」でこれからもいられるよう、後期も、笑顔を絶やさず、「みんなかがやく」学校づくりに取り組んでいきます。



学校教育ビジョンで目指す3つの資質・能力
「自分力」「関係力」「創造力」について、
前期を振り返って、子どもたちが自分の成長を確かめました。



1 終業式で発表してくれた児童の原稿から

1年生

ぼくが、ぜんきにがんばったことは、2つあります。

1つめは、じをかくことです。じをかくときは、かたちにきをつけて、ていねいにかいています。ひらがなやかたかな、かんじをたくさんおぼえました。これからも、たくさんのじをおぼえたいです。

2つめは、やきゅうのれんしゅうです。ぼおるをとるれんしゅうなどをなんどもしています。もっとれんしゅうして、じょうずになりたいです。

(自分力) (創造力)

2年生

わたしは、前きにがんばったことが2つあります。

1つ目は、きゅうしょく当ばんでごはんをもちます。もちのたいへんなごはんを、みんな同じようにもちのをはかりました。

2つ目は、算数のひょうとグラフです。バラバラになっているものをひょうとグラフごとに分けることをがんばりました。

こうきは、算数のかけ算をたくさんれんしゅうしてすらすら書けるようがんばりたいです。

(自分力) (関係力)

3年生

ぼくは算数の「円」の学習をがんばりました。初めはむずかしくて、「えーん、えーん」って泣きたくなることもありましたが、でも、先生や友だちに教えてもらいながら何度も練習したら、だんだんできるようになりました。そして、テストでは100点をとることができました。とってもうれしかったで

す。これからも「できない」と思ったときにあきらめしないで、コツコツがんばりたいです。
(自分力) (関係力)

4年生

私が前期に特に努力したことは2つです。

1つ目は、算数です。その中でも、いろいろな四角形の学習です。平行四辺形やひし形を作図する学習がありました。それぞれの四角形のきまりを使うと、かんたんにかくことができることが分かりました。授業中だけでなく、家でも平行四辺形をかいて練習しました。おかげで、ずれることなく、かくことができるようになりました。

2つ目は、自主学習です。前期で、三冊終わらせることができました。毎日、こつこつ取り組みました。そして、授業で学習したことをもう一度家でやってみたり、自分なりにくわしく調べたりしました。復習したり、学習をまとめたりすることで、その授業の内容がよく分かるようになりました。

後期では、自主学習を引き続き、毎日取り組みたいと思います。そして、クラスのために自分ができることをしっかりとやりたいと思います。五年生に向けて、いろいろなことを努力する後期にしたいです。
(自分力) (創造力)

5年生

5年生の前期を振り返ると、様々なことを学び、成長することができたと思います。その中でも、自然体験教室や普段の学校生活を通して、大きく成長することができました。

まずは、自然体験教室についてです。この行事では、「みんなと協力すること」ができるようになりました。自然の家で過ごす時には、お互いに声をかけ合って行動しました。また、野外炊さんでは、みんなで協力してご飯を作ることができ、みんなと協力する大切さを学びました。

次は、普段の学校生活についてです。高学年になったので、「周りを見て行動すること」を意識して生活しました。掃除の時間では、低学年が困っている時に教えてあげたり手伝ったりしました。その他に、教室から移動する時は、廊下の曲がり角に気を付け、落ち着いて歩くように心がけました。

このように、5年生になって「みんなと協力すること」「周りを見て行動すること」ができるようになりました。後期では、最高学年に向けて、『自分から行動できる』ようにしていきたいと思います。
(自分力) (創造力)

6年生

私は前期、初めてのことにたくさん挑戦していろいろなことを学びました。初めての応援団では人前に立つことは苦手だったけど、みんなで力を合わせることで大きな自信になり、楽しく乗り越えることができました。他にも JRC トレセンや子供サミットにも参加しました。JRC トレセンでは JRC のこと、非常食のことなどを学びました。

子供サミットでは他校の友達と学校の良いところや子供条例のことについて語り合いました。初めてのことや苦手なことへの挑戦は勇気がいるしドキドキ

します。でも、いざやってみると楽しかったり、いい思い出が沢山できたり、挑戦が成長につながったと実感できました。

残り少ない学校生活も楽しく送れるようにいろんなことに挑戦していきたいです。
(自分力) (関係力)

2 キラキラカード (のびる丸っ子きらきら12) から

1年生

ひきざんをできるようになった。

ぷうるでめをあけられるようになった。

ひらがなをよめるようになった。

(自分力)

1年生

ぼおるなげでいっしょうけんめいれんしゅうをつづけたら、まとにあてられました。
(自分力)

2年生

算数で三角形と四角形のもんだいがむずかしかったけど、もんだいをよんでわかった。とうこうする時にいつもわすれものをするからわすれないように、前の日から明日のじゅんぴをしてからとうこうするようになった。(自分力)

2年生

ぼくは、生活の「あそんでつくってくふうして」で、ダンボールをくみあわせてはこみたいにして、ダンボールのかんばんを作りました。パタパタ車という字を書きました。1年生に楽しんでもらえるといいなと思いました。

(自分力)

3年生

わたしがしたことはいっしょに楽しむことです。学んだことはいっしょに楽しむため、友だちにやさしくすることを考えました。感じたことは友だちにやさしくすると、友だちとなかよくできるし、いっしょに楽しめると思いました。
(関係力)

3年生

ぼくはまとを直すのかかりでしたが、友だちがこまっているのを見て、他の子に仕事をまかしちゃったけど、こまっている子がつかれていたので助けてあげました。
(関係力)

4年生

はんのみんなに教え合ったり、アドバイスをしながら協力し合ったりしてがんばりました。

若竹祭のじゅんぴを、まと当てのみんなで話し合いながら協力してがんばりました。
(関係力)

4年生

若竹祭で友だちと一緒に楽しんだ。スタンプを言われたもので押してあげた。算数の時間でみんなの意見を聞いて違うところを見付けたり、自分の考えを見直したりした。たくさんの友だちと進んでかかわって遊んだ。(関係力)

5年生

自学ノートを書く時には、どんな自学をするかを自分で決めることができました。自分の「あきらめない」というよさをはっきして、自学ノートを約7冊終わらせることができました。社会の自然条件の勉強では、低地か高地なのかと、暖かい地域なのか寒い地域なのかを自分で決めることができました。(自分力)

5年生

ぼくは陸上に出ました。目指すは1位!!と考えていましたが、いざレースを終わってみると、新潟の壁は高いと思いました。それでも自分を認めて目標を目指せたので、ぼくはそれでいいと思っています。自分の良さを発揮できたし、また陸上に挑戦したいと思ったので、自分力は4年生より上がっています。6年生になったら自分力がまた上がったと思えるようにしたいです。(自分力)

6年生

SASUKE という私の記憶内にないお店を開いた。よりよいものをつくるため自分にできることを探して準備の手伝いができた！今年が最後の若竹祭だったけど、それにぴったりのいいお店、若竹祭になった。この後の丸モリフェスタもがんばる。(創造力)

6年生

若竹祭などの多くの行事を通して、友だちはもちろん、今まであまり仲良くなかった人とも仲良くなれたし、多くの1年生ともしゃべるようになって、かわりがもてたので良かった。1年生がそうじの時間、ものすごく早く来ていたので、「次からはもう少しおそく来てもいい」と言って、自分が最初の方は行ってたのをよく考えた。(関係力)



丸小ブログ

子どもたちや大人たちの日々の教育活動を発信しています！

PC から → <https://blog.city-niigata.ed.jp/marusyo300/>

スマートフォンから → 

毎日更新!! (を目指しています)